

## 2026年度 ネットワンシステムズ奨学金奨学生募集要項

国立大学法人香川大学は、ネットワンシステムズ株式会社からの寄附金による「ネットワンシステムズ奨学金」を設け、次のとおり奨学生を募集します。

### 1 目的

本修学支援制度は、修学中の大学院生を支援することで、ICT分野への就職意識を高めると共に、社会で活躍できる人材育成に貢献することを目的とする。

### 2 本奨学金の寄附者及び寄附の趣旨

本奨学金の寄附者であるネットワンシステムズ株式会社は、「ICTの利活用を通じて、社会変革へ貢献する。」という経営理念のもと、世界の最先端技術を取り入れた情報インフラ構築とそれらに関連したサービスの提供や戦略的なICT利活用を実現するノウハウの提供を行っている。本奨学金は、社会貢献活動及びSDGs「4 質の高い教育をみんなに」の観点から、社会支援制度を通じ学生を社会に送り出す支援をすることで、中長期的且つ安定的にICT人材を輩出する施策として、資金提供されたものである。

### 3 応募資格

次の各号のすべてに該当する者。

- (1) 本学の修士（博士前期）課程、専門職学位課程、博士（博士後期）課程に正規生として在籍している者。

（社会人学生（※）、国費外国人留学生を除く）

※社会人学生：現に就業している者（本学以外の組織・団体等（企業、官公庁他）に所属し、もしくは自ら起業し、収入を得ている者）

- (2) 応募時点でICT（情報通信技術）分野の学修・研究に取り組んでおり、応募時以降も同分野の学修・研究に取り組む者。
- (3) 人物及び学業成績が優秀な者。
- (4) 過去に本奨学金を受給していない者。

### 4 募集人数

10名

### 5 支援金額

500,000円

### 6 スケジュール（予定）

2026年4月中旬	学内周知
2026年5月25日	募集開始
2026年6月5日	募集締め切り
2026年7月中旬	奨学生決定及び採用の通知
2026年8月	奨学金支給

## 7 応募方法

本奨学金を受けようとする者は、以下のサイトから申請すること。

<https://forms.cloud.microsoft/r/Zqx09z6381>



## 8 申請内容

- (1) 「ネットワンシステムズ奨学金申請書」の各項目
- (2) 「ネットワンシステムズ奨学金申請理由・推薦書」の各項目

※1年生で香川大学以外の大学（日本国内）を卒業した方は、卒業大学の成績証明書（原本）の提出が必要です。

## 9 応募期間

2026年5月25日（月）～6月5日（金）

## 10 選考方法及び結果の通知

ネットワンシステムズ奨学金申請理由・推薦書及び本学の授業料免除の選考基準（学力基準）に基づき選考することとし、奨学生については、学生支援センター会議の議を経て、学長が決定する。（授業料免除の申請を考慮する場合があります）

選考結果は2026年7月中旬を目処に通知する。

## 11 その他

- (1) 出願者に関する個人情報は「国立大学法人香川大学個人情報管理規則」を遵守し、奨学金業務遂行上必要な目的のみに使用する。
- (2) 受給者は、本奨学金支給期間中の学修・研究状況について、3月中旬までに学生生活支援課まで報告すること。
- (3) 本奨学金は他の併給を認める奨学金の受給を妨げない。
- (4) 応募書類の記載事項に虚偽のある場合は、本奨学金の支給決定を取り消す場合がある。

## 12 問い合わせ

〒761-8521 香川県高松市幸町1-1

国立大学法人香川大学 教育・学生支援部 学生生活支援課

TEL：087-832-1163

E-mail：[gakusei-jyumen-h@kagawa-u.ac.jp](mailto:gakusei-jyumen-h@kagawa-u.ac.jp)

# ネットワンシステムズ奨学金申請書

申請日 年 月 日

香川大学長 殿

ネットワンシステムズ奨学金の支給を希望しますので、申請します。

なお、ネットワンシステムズ奨学金申請書類に不実な記載等が判明した場合は、採用が取り消されても異議はありません。

本 人	研究科		年
	学籍番号		
	フリガナ		
	氏名		
	電話番号		
	2026年度 授業料免除 申請状況	有	無
		(どちらかに○をつけてください)	
	卒業大学名 (1年生のみ回答)		
※香川大学以外の大学(日本国内)を卒業した大学院1年生は、卒業大学の成績証明書(原本)を 学生生活支援課へ提出してください。			

## ネットワークシステムズ奨学金申請理由・推薦書

### (1) 応募理由

### (2) 大学院在学中の学修・研究計画 (1,000字程度)

※研究計画について、背景、着目する問題点、目的、目標、手法なども記載すること

(3) 奨学金の使途予定

※奨学金（一部で構わない）を研究および自己研鑽に使用する場合は、どのように使う予定か、その概要がわかるように金額も含め記載すること（以下、記載例）

- ・各種資格を取得するために必要な教材費用（〇〇万円）、受験料（〇〇万円）
- ・関連学会の年会費（〇〇万円）・論文誌購読費（〇〇万円）
- ・関連セミナー・イベント（研究会などを含む）への参加費（懇親会代を含む）（〇〇万円）
- ・自己研鑽（知識・スキル獲得）に必要な場合のPC、周辺機器（HDD）、ソフトウェア、書籍（〇〇万円）等

※奨学金の使途予定は、審査の対象とはしない

(4) 指導教員の所見 ※推薦する学生の学習内容や研究への取組等について記載してください。

指導教員	所属：	氏名：
------	-----	-----